Technics®

取扱説明書

スピーカーシステム

SB-C700

音楽は、国を越えて、世代を越えて、

人の心を揺さぶり続けます。

そして時代はいつも、

新しい感動を求めています。

まだ経験したことのない音との出会い。

音楽を愛するすべての人に、

再び心ふるわせる喜びを。

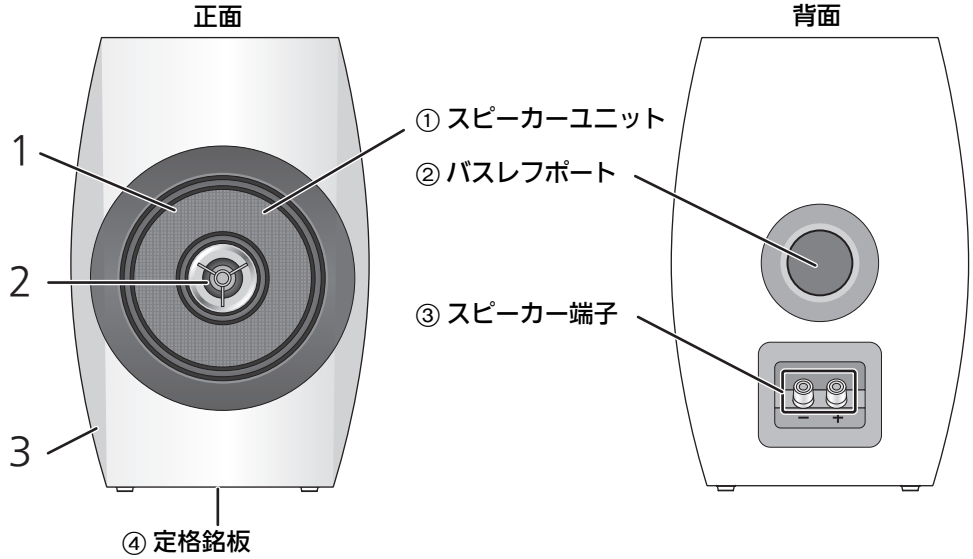
Rediscover Music™ / Technics

はじめに

このたびは、テクニクス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（6 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書（別添付）は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本製品のキャビネットは木工職人の手加工のため、左右の外観形状に微妙な違いが生じることがあります。

■ 各部の名称と本機の特長



- 製品品番は、本機底面の定格銘板内に記載されています。

1 **同軸平板 2 ウェイユニット**※

新開発同軸平板 2 ユニット（ウーハー、ツイーター）により、点音源化を実現しました。当社独自のウーハーの平面振動板により、広帯域に渡りピークディップのない、滑らかな指向特性を獲得し、優れた音像定位と広大なサウンドステージの表現を可能にしました。

※平面振動板は、カーボン繊維で織り込まれているため、平板部に微細なくぼみが生じていますが性能等に影響はありません。

2 **100 kHz 再生ドーム型ツイーター**

軽量アルミニウム振動板を採用することで、100 kHz までの超高域再生を実現しました。これにより、生音のごとく深みのある音を実現します。

3 **高剛性エンタシスフォルムキャビネット**

不要共振音や回折反射、定在波を排除するキャビネットを採用して、正確で臨場感豊かな音場を実現します。

■ 推奨機器について

よりよい音質でお楽しみいただくため、当社製機器（別売）をお勧めします。

品名	品番
ネットワークオーディオプレーヤー	ST-C700
コンパクトディスクプレーヤー	SL-C700 ※
ステレオインテグレーテッドアンプ	SU-C700

※ 2015 年 3 月発売予定です。

■ 本書内の表現について

- イラストが実物と多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください。(6 ページ)

設置のしかた **7**

接続のしかた **8**

スピーカーコードを接続する 8

アンプと接続する 9

スピーカーネットを取り付ける **10**

その他 **11**

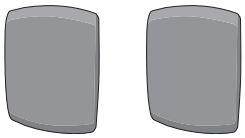
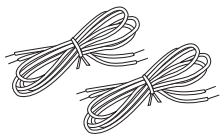
使用上のお願い 11

本機のお手入れ 11

仕様 11

保証とアフターサービス **12**

付属品

スピーカーネット：2 枚 （品番 RYB0400） 	**スピーカーコード：2 本** （動作確認用、1.2 m） （品番 RFA3620） 

- 付属品の品番は、2014年10 月現在のものです。変更されることがあります。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- 本機を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従ってください。

付属品や別売品 (⇨ 4) は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。
http://jp.store.panasonic.com/

パナソニックグループのショッピングサイト
Panasonic Store

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC
http://club.panasonic.jp/

携帯

※このサービスは WEB 限定のサービスです。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	⚠ **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⃠ してはいけない内容です。	❗ 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

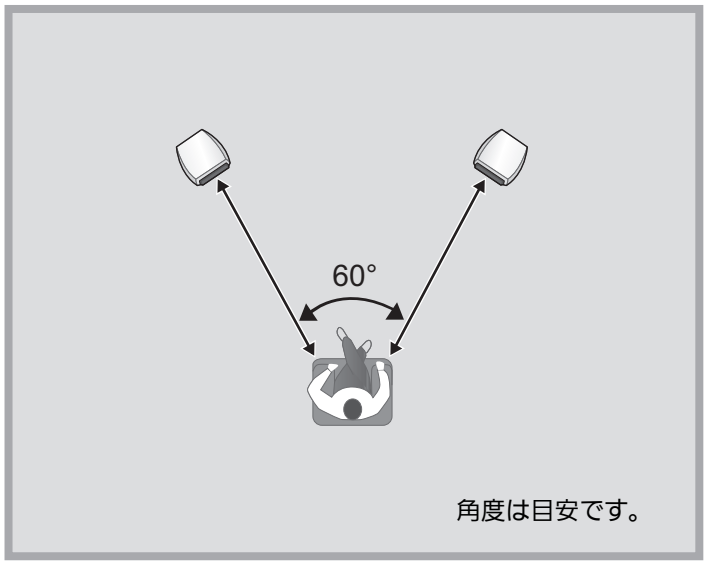
⃠ **ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かない** **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない** 倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。	⃠ **小さな部品をお子様の手の届くところに置かない** 万一飲み込んだ場合には、ただちに医者と相談してください。
⃠ **天井から吊り下げたり、壁に掛けたりしない** 落ちてけがの原因となることがあります。	⃠ 分解禁止 **分解、改造をしない** 破損や火災の原因になることがあります。
⃠ **背面のバスレフポートの穴にものを入れない** 火災やけがの原因になります。 ● 特にお子様にはご注意ください。	

⚠ 注意

⃠ **本機の上に乗ったり、ぶら下がったりしない** 倒れたり壊れると、けがの原因になることがあります。	⃠ **音が歪んだ状態で長時間使用しない** スピーカーが発熱し、故障や火災の原因になることがあります。
⃠ **本機の上に重いものや、大きなものを置かない** 倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。	⃠ **スピーカー前面振動板部に触れない** 振動板がゆがみ正しい音が出なくなることがあります。
❗ **スピーカーの移動時には必ず両手で持って移動する** 落下すると、けがの原因になることがあります。	⃠ **乳幼児など、お子様を本機に近づけさせない** 倒れると、けがの原因になることがあります。
⃠ **異常に温度が高くなるところに置かない** ● 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。 ● また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。	⃠ **油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない** 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
⃠ **磁気の影響を受けやすいものを近づけない** ● 本体およびスピーカーネットには、強力なマグネットが使用されております。 キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。	⃠ **背面のバスレフポートの穴に手を入れない** けがの原因になります。 ● 特にお子様にはご注意ください。
⃠ **スピーカーの許容入力を超えるアンプに接続しない** スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。	

設置のしかた

例：



- リスニング位置から同じ距離に左右のスピーカーを設置するのが理想です。
- 本機は、背面のバスレフポートからも低音を出しています。背面のバスレフポートをふさがないように壁から 5 cm 以上離して設置してください。
- スタンドに設置される場合は、必ず設置施工業者に相談し地震対策を行ってください。
- アンプなどとスピーカーは 1 cm 以上離してください。

■ よりよい音響効果を得るために

本機の設置場所、リスニング位置、部屋の状態などによって、低音の質や量、音の定位、臨場感など、音質に変化が生じます。以下のことを参考にして設置してください。

設置場所を決める

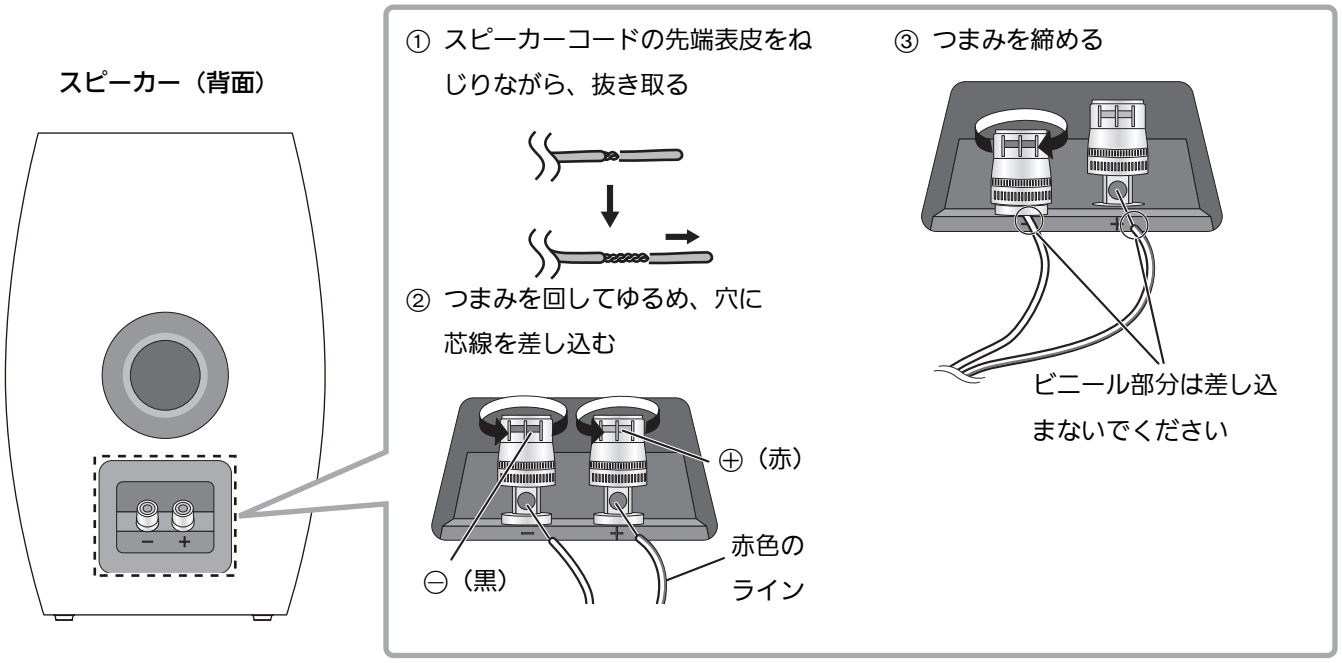
- 平らで安定した場所に、ぐらつきのないように設置してください。
- 左右のスピーカーの周りの音響条件（反射、吸音）を揃えて、左右の音質差が少なくなるように設置してください。
- 設置の仕方によって、スピーカーコードの長さが不足することがあります。その場合は、お好みの十分な長さの高音質コードを準備してお楽しみください。

スピーカーの背面と壁の距離を調整する

スピーカーを壁やコーナーに近づけて設置すると低音が増えます。ただし近づけすぎると音がこもったり、音の定位や臨場感が低下することがあります。そのような場合には、30 〜 60 c m （側壁の場合はそれ以上）を目安として、本機と壁との距離を調整してください。

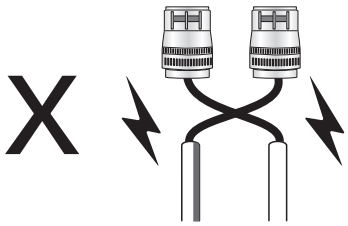
接続のしかた

スピーカーコードを接続する



お願い

- スピーカーを前面に伏せて置かないようにしてください。スピーカーが傷つくおそれがあります。
- スピーカーコードをショートさせないでください。アンプの回路が破損するおそれがあります。

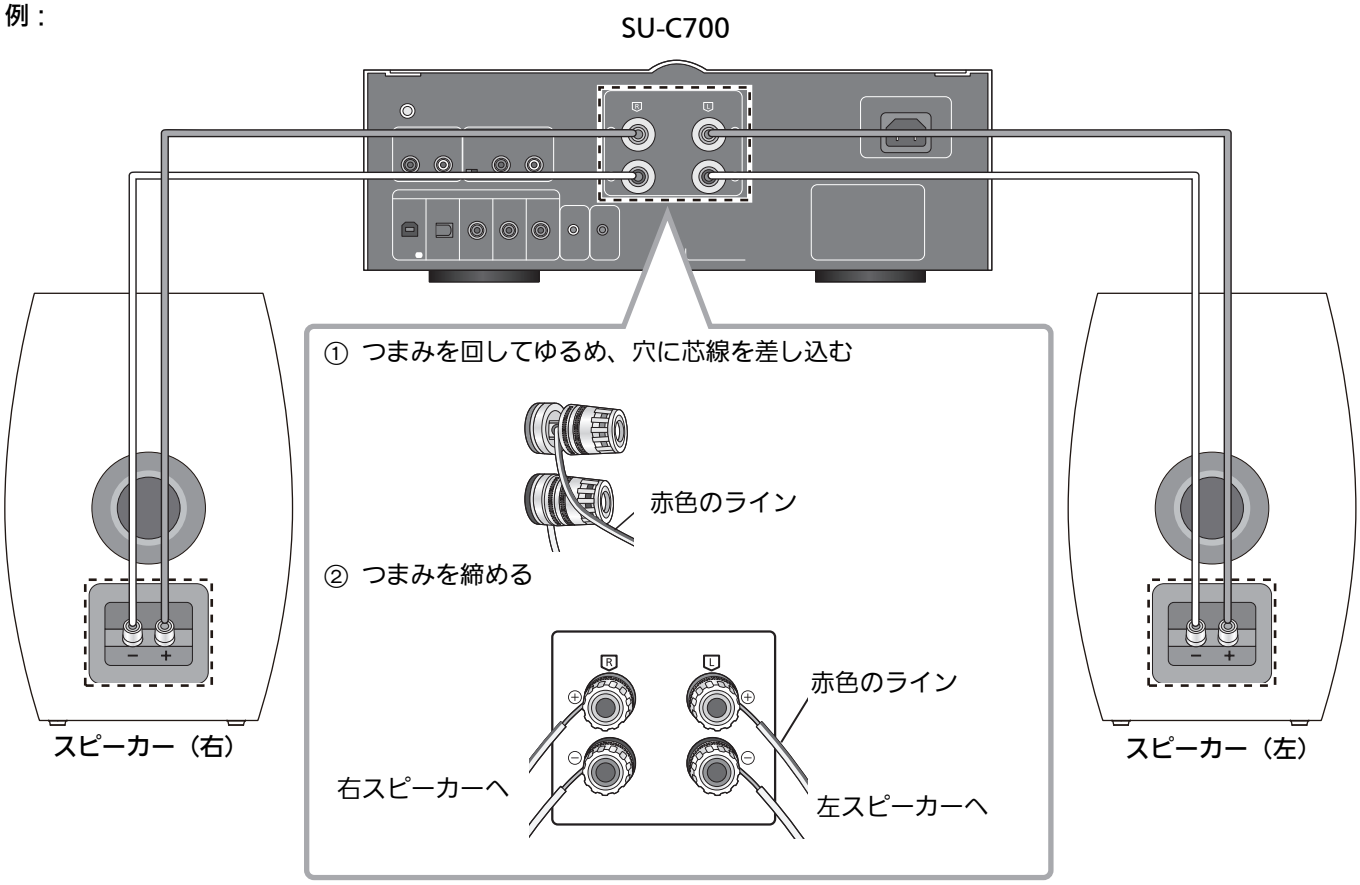


- スピーカーコード（付属）の色をご確認の上、左右のスピーカーに正しく接続してください。誤った接続をすると故障の原因になります。

アンプと接続する

- 接続の前にアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- アンプの接続や操作方法の詳細については、アンプの説明書をご覧ください。

例：



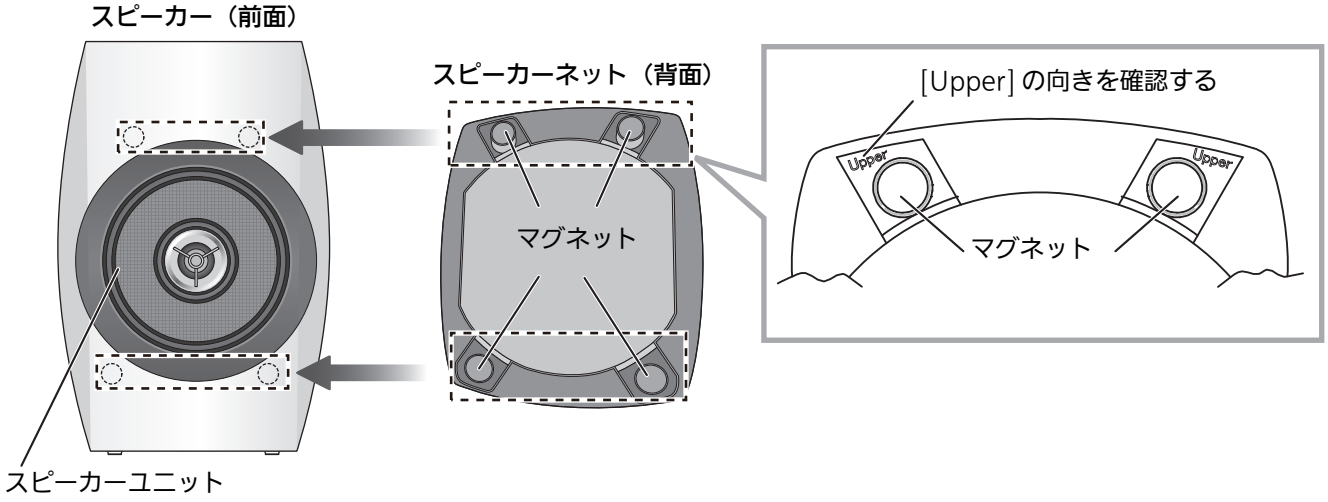
お知らせ

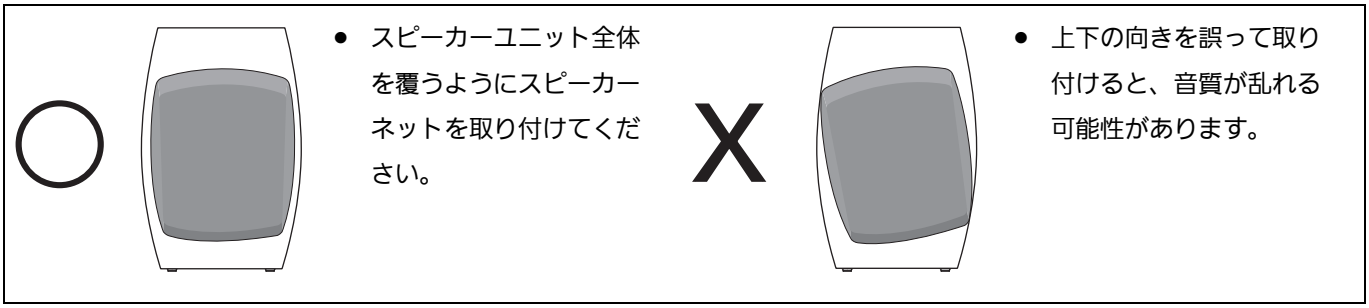
- スピーカーコードを接続した状態でスピーカーを移動しないでください。ショートなどの原因になることがあります。
- 接続が終わったら、スピーカーコードを軽く引っ張り、確実に接続されているか確認してください。
- 端子への接続は＋、－を正しく接続してください。誤って接続した場合、正常なステレオ効果を得られなかったり、故障の原因となることがあります。

スピーカーネットを取り付ける

本機は、スピーカーユニットをほこりから保護するスピーカーネットを付属しています。スピーカーネットは、マグネットでスピーカーに固定されます。

- スピーカーネット背面上部の [Upper] の表示が上になるように、取り付けてください。
- お買い上げ時には、スピーカーネット上部に注意シートが取り付けられています。取り外してお使いください。





- スピーカーユニット全体を覆うようにスピーカーネットを取り付けてください。
- 上下の向きを誤って取り付けると、音質が乱れる可能性があります。

お知らせ

- 再生時にスピーカーネットを外した状態でご使用になるとより高音質でお楽しみいただけます。

その他

使用上のお願い

スピーカーを過大入力による破損から守るため、下記の注意事項をお守りください。

- 通常の使用時でも以下のような場合には、スピーカー破損の原因になることがありますので、音量を下げてご使用ください。
  - 再生音が歪んだとき
  - マイクやレコードプレーヤーのハウリング音、FM放送の局間ノイズ、発振器やテストディスク、電子楽器など、大きな信号が連続して加わるとき
  - 音質調整をするとき
  - 電源ボタンを入 / 切するとき
- グラフィックイコライザーなどで高音を増強する場合、音量を上げすぎないでください。
- 小出力アンプで無理に大きな音を出さないでください。（アンプの高調波歪が増え、スピーカーを破損することがあります）
- 大きな音量で連続して使用しないでください。
  スピーカー特性の劣化や寿命が極端に短くなる原因になることがあります。

本機のお手入れ

乾いたやわらかい布で拭いてください。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。

ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤、化学雑巾は塗装がはげたり、変質する可能性がありますので使用しないでください。

仕様

形式

同軸 2 ウェイ 2 スピーカー　バスレフ型

使用スピーカー

ウーハー

16 cm 平板型× 1

ツイーター

1.9 cm ドーム型× 1

インピーダンス

4 Ω

許容入力 (IEC)

100 W (MAX)
50 W (RATED)

出力音圧レベル

85 dB (2.83 V/m)
82 dB (W/m)

再生周波数帯域

40 Hz ～ 100 kHz (-16 dB)
45 Hz ～ 80 kHz (-10 dB)

クロスオーバー周波数

2.5 kHz

外形寸法（幅×高さ×奥行）

220 mm × 336 mm × 286 mm
（ネット部 8 mm、背面端子つまみ 5 mm 含む）

質量

約 8.5 kg

許容動作温度

0 ℃ ～ 40 ℃

許容相対温度

20 % ～ 80 % RH（結露なきこと）

注：この仕様は、性能向上のために変更することがあります。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　　（　　）　　ー

お買い上げ日　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは

スピーカーコードを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	**スピーカーシステム**
品番	**SB-C700**
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
  保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
  ※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このスピーカーシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

携帯・PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と「130＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256 - 5444 Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

- 修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）

携帯・PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）（続き）

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青　森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山　梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/repair/area.html　1114

パナソニック株式会社
ホームエンターテインメント事業部
〒571－8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

© Panasonic Corporation 2014

SQT0486-2
F1014SB2124